



資生堂の日やけ止めブランド「アネッサ」は、太陽のもとでの活動を通じて、子どもたちの心と身体の健全な成長を支援する「ANESSA Sunshine Project」(アネッササンシャインプロジェクト)を開始する。この取り組みは、アネッサが初めてアジア12の国と地域で横断的に行う社会貢献活動となる。



「太陽との共生」を掲げるアネッサは「Freeto Shine...太陽のもと、誰もが輝き続けられる世界へ」というブランドパーパスの実現を目指し、日本、中国をはじめとしたアジアの12の国と地域で商品を開発。ブランド発足以来、約30年もの間、人々の美と健康を守り続けてきた。世界保健機関(WHO)が5〜17歳の子ども・青少年に1日60分以上(週7時間以上)の運動を奨励している一方で、現代社会において子どもたちが外で遊ぶ時間は減少していると言われている。アネッサがアジア4カ国(中国、日本、タイ、ベトナムの都市部)で実施した独自のアンケート調査結果では、全ての国において週7時間以上の外あそびが確保できている

境保全に対する関心を高め、理解を深める啓発活動にも取り組むもので、15年間の活動で累計2万211本(1億2269万6123cm、25m公認プール約32・7面分に相当)のサンゴを植樹した。2009年にスタートした雪肌精「SAV

雪肌精「SAVE the BLUE Ocean Project」を開始。プロジェクト「SAVE the BLUE Ocean Project」を16年目となる今年も7月1日〜8月31日まで展開する。

キャンペーン期間中に販売した雪肌精ブランド対象商品の容器の底面積分の合計に相当する面積のサンゴ育成活動費を寄附するほか、環境保全に対する関心を高め、理解を深める啓発活動にも取り組むもので、15年間の活動で累計2万211本(1億2269万6123cm、25m公認プール約32・7面分に相当)のサンゴを植樹した。2009年にスタートした雪肌精「SAV

タイ商談会
タイコスメ・美容製品商談会を開催

タイ産の化粧品・美容関連製品の輸入や委託生産・共同開発に関心のある企業・団体は無料で参加することができる(日本語とタイ語の通訳サービスも無料で利用可能)。参加申し込みは6月20日(木)まで受け付けており、先着順で定員になり次第、締め切られる。

タイ産の化粧品・美容関連製品の輸入や委託生産・共同開発に関心のある企業・団体は無料で参加することができる(日本語とタイ語の通訳サービスも無料で利用可能)。参加申し込みは6月20日(木)まで受け付けており、先着順で定員になり次第、締め切られる。

雪肌精「SAVE the BLUE Ocean Project」を開始

雪肌精の青いボトルから連想される美しく青い海を守る取り組みとして、海への関心が高まる夏の商戦を盛り上げながら、環境保全活動への生活者の関心を高めるキャンペーンとして定着している。



子どもは50%に満たないことが明らかになった。子どもの健康福祉学の専門家である早稲田大学人間科学学術院 前橋明教授によると、外で遊ぶことは、子どもの発育・発達における5つの側面(身体・情緒・社会・知的・精神)をバランスよく育み、特に自律神経機能向上により、意欲や自

発性といった生きる力の形成につながるほか、長期的には幼少期に外で体を動かす習慣を作ることによって、健康で幸せに生きていくことにもつながるといふ。アネッサはこの社会課題に取り組むため、太陽のもとで心と身体を動かす体験を通じて、子どもたちが生涯に渡り健康で

具体的には、「子ども向け体験イベント」「紫外線教育活動」「色素性乾皮症(XP)患者への支援」の3つの活動から構成され、2030年までにアジアで約30万人の子どもたちを支援するこ

とを目標としていく。1つ目として子ども向け体験イベントを開催する。実際に太陽のもとで身体と共に心が動く体験の場所を提供することに

め製品や支援金の寄付を継続して行う。チーフブランドオフィサー グローバルプレミ

『ANESSA Sunshine Project』を開始

幸せに生きていくための土台形成を支援する「ANESSA Sunshine Project」を立ち上げた。アジアの12の国と地域で展開するグローバルプロジェクトの活動をまず日本で開始し、今後アジアでも展開していく。

具体的には、「子ども向け体験イベント」「紫外線教育活動」「色素性乾皮症(XP)患者への支援」の3つの活動から構成され、2030年までにアジアで約30万人の子どもたちを支援するこ

とを目標としていく。1つ目として子ども向け体験イベントを開催する。実際に太陽のもとで身体と共に心が動く体験の場所を提供することに

め製品や支援金の寄付を継続して行う。チーフブランドオフィサー グローバルプレミ